



## 成虫・セミナー・教科書

修学旅行も終わり、球技大会も終わって、この学年も残すところあとわずかとなった。球技大会が終わった金曜日から、すでに受験生へと「完全変態（…って、生物学の用語ですよね？）」した人がいるかも知れない。部活から引退して、とりあえず受験生としてはサナギ状態だった（ボチボチ復習などをしてきた）人が、いよいよ受験生としての成虫デビューというわけだ…って、譬えがあまりよろしくないですな（笑）。18日には第0回の高3全国模試と位置づけられている「高2駿台マーク模試」もあった。こうして、一日一日、決戦の日が近づいてきているのである。ちなみに、庭園コースで訪れた大覚寺大仙院には、「日々是好日」という書が飾ってあったが、受験生にとっては「日々是決戦」で、昔代々木ゼミナールの壁には、この言葉と「僕らの正月は春休みだ」という標語が掲げられていたような気がする…。

\*

今日はこれから星陵セミナー。どんな話になるのか楽しみであるが、先輩方のご専門と関連させながら、大学で勉強してみたいと思っていることについて、もし不明な点などがあれば、この際質問してみてもいいだろう。オープンキャンパスで得られる情報とは、ひと味違った情報が得られるかも知れない。

また、さらに質問の時間に余裕があるようだったら、ご専門の話とは別に、先輩ご自身の受験の経験談などを伺ってみても面白いのではないだろうか。どうやって苦手教科を克服したのかとか、どんな参考書を使ったのかとか、どこで・どんな風に勉強したのかとか、もちろん今とは時代も状況もまったく異なる

わけだから、直接的に参考になることは少ないかも知れないが、勉強に対するヒントや、強い動機づけとなるようなエピソードに触れられるかもしれないし、それが行き詰まっている状況にブレークスルーをもたらしてくれるかもしれない。

こういう機会を与えられているのが日比谷のイイ所なのだし、肩書きだけ見るととても近寄れそうもない先輩方も、君たちのためなら一肌でも二肌でも脱いで下さる気持ちでこの会に参加してくださっているのである。だから、後輩としての礼をわきまえた上で、ぜひ先輩方の貴重な経験を共有させていただきたいものである。

\*

明日は数学100題テストと教科書販売。今回は、自選がある関係で個人によって購入する教科書が違ってくる。販売する書店の方々も大変なので、せめておつりのないように代金を用意して、スムーズな販売ができるように協力しよう。また、販売までの間のお金の管理にも気をつけること。

手に入った教科書・副教材は、もう今日のうちに練習問題をやり終えて…というのは無理でも、興味のある科目については、新しいテキストのページをパラパラとめくってみよう。例えば理系の化学・物理・生物は、それぞれ1・2年次に学習した「基礎」の中ですでに触れられた内容もあるはずで、その記述がどうなっているのかを確かめてみたりすることが、新たな学習のスタートとなったりするかも知れない。ノートも新しくして、4月のスタートに向けて気持ちを高めよう。